

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした取り組み状況

オリンピック・パラリンピックを契機とした板橋区の更なる発展のための施策展開

施策展開		施策の方向	項目	平成28年度の主な事業	平成29年度の主な事業	平成30年度の主な事業	レガシー
【施策展開1】	大会の成功に向けた機運醸成とトップアスリートとの連携	○オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成 ○地元アスリートの育成支援 ○事前キャンプの誘致 ○最先端技術の世界に向けた発信	○オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成	新 ・ステップアップスイムクリニックの実施 新 ・リオ2016大会のパブリックビューイングの実施 新 ・板橋区ジュニアトライアスロン大会の実施 新 ・フラッグツアーの実施（都連携事業） その他機運醸成事業・発信事業を実施 ・JOCオリンピック教室の実施	新 ・オリンピック・パラリンピック機運醸成展示の開催 新 ・カウントダウンボードの設置 新 ・スポーツポテンシャル測定会の実施 新 ・アールブリュット展の開催 新 ・都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト推進（都連携事業） ・ステップアップスイムクリニックの実施 ・板橋区ジュニアアクアアスロン大会の実施 ・JOCオリンピック教室の実施	新 ・小豆沢体育館プール棟オープニングイベントの実施 新 ・JOCパートナー都市協定締結（予定）を契機とした取り組み ・区民文化祭前夜祭における機運醸成の実施 ・スポーツポテンシャル測定会の実施 ・ステップアップスイムクリニックの実施 ・板橋区ジュニアアクアアスロン大会の実施 ・都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト推進（都連携事業） ・JOCオリンピック教室の実施	◆東京2020大会を契機とし、区民が様々なスポーツを楽しみ、また、トップアスリートとの交流を通じて、スポーツの価値や素晴らしさを見出しスポーツの振興と普及が進んでいる。 ◆事前キャンプやホストタウンで区を訪れた国・地域との交流が実現され、また、プロスポーツチームが地元根付き、積極的なホームタウン活動が展開されスポーツを通じた、人と人とのつながりが生まれ、地域コミュニティの活性化が図られている。
			○区にゆかりのあるアスリート支援と地元プロスポーツチームとの連携の推進	・東京エクセレンスによるバスケットボール教室の実施 ・東京ヴェルディによるサッカー教室及びサンクスマッチの実施 ・学校訪問及び地域イベントへの参加	・東京エクセレンス：バスケットボール教室及びサンクスマッチの実施 ・東京ヴェルディ：サッカー教室及びサンクスマッチの実施 ・学校訪問及び地域イベントへの参加	・東京エクセレンス：バスケットボール教室及びサンクスマッチの実施 ・東京ヴェルディ：サッカー教室及びサンクスマッチの実施 ・学校訪問及び地域イベントへの参加	
			新 ○スポーツ先進医療によるアスリートへの支援	・関係機関との調整	・メディカルチェックの実施	・メディカルチェックの実施、講演会の実施	
			○事前キャンプ・競技団体への練習会場提供の取り組み	・競技団体の視察受入 ・キャンプ誘致用施設ガイド（英語版）の作成	・競技団体の受け入れについて検討、交渉 ・小豆沢スポーツ施設紹介DVDの作成	・イタリアオリンピック委員会（競技：バレーボール）との合意書の締結（予定）	
【施策展開2】	スポーツに親しむ環境づくりと健康づくりの推進	○スポーツを通じた健康づくり ○障がい者スポーツの推進 ○スポーツを身近に感じ、健康増進に資する環境の整備	新 ○広域にわたる障がい者スポーツ大会の推進	・実施案の検討及び関係機関との調整	・チャレンジボッチャinいたばしの実施（近隣区連携）	・チャレンジボッチャinいたばしの実施（近隣区連携）	◆子ども、高齢者、障がい者など多くの区民がスポーツを通して健康づくりを行い、誰もが気軽に楽しめる、ユニバーサルスポーツの環境づくりが進んでいる。 ◆障がい者スポーツ・パラリンピック競技の認知度が向上し、競技を行える環境整備がきている。
			○障がい者スポーツ大会等の実施	・障がい者スポーツ大会の実施（継続） ・板橋区ジュニアトライアスロン大会障がい者の部の実施（再掲） 新 ・パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」（車椅子バスケット）の実施（都連携事業）	・板橋区ジュニア・アクアアスロン大会障がい者の部実施（再掲） ・スポーツポテンシャル測定会（障がい者参加）の実施（再掲） ・パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」（パラトライアスロン）の実施（都連携事業）	・板橋区ジュニアアクアアスロン大会障がい者の部実施（再掲） ・スポーツポテンシャル測定会（障がい者参加）の実施（再掲） ・パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」（競技未定）の実施（都連携事業）	
			○いたばし健康づくりプロジェクトの実施	・健康増進、スポーツ、国保生活習慣病予防各コース実施 ・子どもたちのライフスタイル研究 ・商店街での健康セミナーの実施	・健康増進、スポーツ、国保生活習慣病予防各コース実施 ・子どもたちのライフスタイル研究 ・商店街での健康セミナーの実施	・健康増進、スポーツ、国保生活習慣病予防各コース実施 ・「いたばしライフスタイル」研究まとめ ・商店街での健康セミナーの実施	
			○スポーツ施設整備	新 ・小豆沢体育館プール棟・武道場の改築工事	・小豆沢体育館プール棟・武道場の改築工事 新 ・（仮称）小豆沢スポーツ公園整備設計	・小豆沢スポーツ施設整備（プール棟：平成31年当初 全体整備：平成32年度完成予定） 新 ・東板橋体育館の改修設計 新 ・新河岸陸上競技場の改修	
			○スポーツイベントの開催	・板橋Cityマラソンの実施（20回記念大会）	・板橋Cityマラソンの実施 ・板橋区・高島平ロードレース大会の実施	・板橋Cityマラソンの実施 ・板橋区・高島平ロードレース大会実施 新 ・小豆沢体育館プール棟オープニングイベントの実施（再掲）	
【施策展開3】	創出NTC周辺におけるにぎわいの	○エリアマネジメントの特例を活用した商店街等振興と機運の醸成 ○NTC周辺におけるイベントの開催 ○NTC周辺における「もてなしの心」の環境づくり	○エリアマネジメントの特例を活用したイベント開催と機運醸成	新 ・エリアマネジメントの活用について検討を進め、社会実験として「いたばし光と食の祭典」を清水町周辺で実施 新 ・本蓮沼駅前の東京2020大会機運醸成掲示板の設置	・周辺道路のバリアフリー化の検討及びJOCとの意見交換 ・本蓮沼駅前の東京2020大会機運醸成掲示板の活用	新 ・日本代表選手団の壮行応援事業（国際大会等）の検討 新 ・JOCパートナー都市協定締結（予定）を契機とした取り組み（再掲） ・周辺道路のバリアフリー化 ・本蓮沼駅前の東京2020大会機運醸成掲示板の活用	◆NTC周辺でのにぎわいの創出が、他の地域におけるにぎわいの創出に波及している。

オリンピック・パラリンピックを契機とした板橋区の更なる発展のための施策展開

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした取り組み状況

施策展開		施策の方向	項目	平成28年度の主な事業	平成29年度の主な事業	平成30年度の主な事業	レガシー
【施策展開4】	訪れた人が安心して快適に回遊できる品格ある都市づくりとユニバーサルデザインの推進	○ソフト・ハード両面にわたるバリアフリー環境の推進 ○駅周辺や商店街を中心とした快適なまちづくりの推進 ○美しい街並み景観の推進 ○安心・安全の空間確保	 ○ユニバーサルデザインの推進	・板橋区ユニバーサル推進計画2025の策定	・ユニバーサルデザインガイドラインの作成、配布  板橋駅エレベーター設置 ・公園のユニバーサルデザイン化	・ガイドラインによる区施設のユニバーサル化の推進 ・冊子による区民への普及啓発  ときわ台駅エレベーター設置	◆ハード・ソフト両面でのユニバーサルデザイン化を促進し、日本語が分からない外国人をはじめ、高齢者、障がい者を含むすべての来街者が、年齢、性別、国籍や障がいの有無にかかわらず、とまどうことなく快適に過ごせる環境整備が進んでいる。 ◆駅周辺や商店街を中心とした快適なまちづくりと、地域の個性を活かした美しい街並みが形成されている。
			○W i - F i 整備の推進	 ・本庁舎14か所のアクセスポイントの設置	 ・小豆沢体育館にW i - F i 設置	・既存のW i - F i サービス活用の検討	
			 ○多言語化の推進  ○屋外案内標識デザインガイドラインの策定	・板橋区サイン多言語化基準書の作成 ・いたばしまちあるきマップの多言語化 ・区内レストラン等への多言語化支援	・屋外案内標識デザインガイドラインの策定及びモデル地区の検討	・屋外案内標識ガイドライン及び整備計画の策定	
			 ○地域の個性を活かした良好な街並み景観づくり	・関係機関との調整及び地域への働きかけ(4回)	・地元勉強会の開催及びまちづくりニュースの発行 ・板橋不動通り地区の景観形成重点地区追加指定に向けた取り組み実施	・板橋不動通り地区の景観形成重点地区追加指定に向けて取り組み、素案を作成	
【施策展開5】	もてなしの心によるまちの魅力創造・発信	○「もてなしの心」の環境づくり ○区の強みを活かした誘客促進事業の展開 ○国内外の都市との戦略的交流 ○外国人が訪れやすい環境整備 ○ボランティアの養成・充実	 ○MOTENASHIプロジェクトの推進	・MOTENASHIハンドブックの作成 ・MOTENASHIマイスター（語学マイスター）養成講座の実施 ・クリエイティブ発想力向上研修の実施	・MOTENASHIハンドブックの配布 ・MOTENASHI研修の実施 ・MOTENASHIマイスター育成（語学及び共創マイスター）養成講座の実施 ・クリエイティブ発想力向上研修の実施 ・情報発信力向上講座の実施	・MOTENASHI研修の実施 ・MOTENASHIマイスター育成（語学及び共創マイスター）養成講座の実施 ・クリエイティブ発想力向上研修の実施 ・情報発信力向上講座の実施	◆観光・文化資源など区の魅力の発信と、国内外の友好交流都市との連携を強化することにより来街者が増えている。 ◆様々なボランティア活動等により人材の育成を行い、「もてなしの心」で来街者を迎える環境づくりが行われている。
			○観光情報の発信と口コミ情報の活用	 ・外国人向けガイドツアーの実施 2回	・外国人向けガイドツアーの実施 3回 ・観光ガイドブック（板橋マニア）の発刊 ・板橋区観光振興ビジョン2025の策定 ・観光大使制度の発足	 ・外国人向けガイドツアーの実施 4回  観光アプリの開発  シェアサイクルの導入検討	
			○ボランティアの養成	・観光ボランティアのホスピタリティ研修の実施  ・外国人おもてなし語学ボランティア育成講座の実施（都連携事業）	・おもてなし語学及び観光ボランティア育成 ・大会及び都市ボランティア情報の発信 ・スポーツボランティア講座実施(ボラセン) ・ホームビジット事業の実施	・おもてなし語学及び観光ボランティア育成 ・大会及び都市ボランティア募集情報の発信 ・ホームビジット事業の実施	
			○国内外交流都市との交流促進	・モンゴル国文化・教育交流協定締結20周年記念事業の実施	・石景山区交流20周年記念事業の実施 ・日中友好交流都市中学生卓球交歓大会参加  ・日光市・金沢市・大船渡市三都市交流イベントの開催	 金沢市友好交流都市協定締結10周年イベントの開催  国際交流友好都市紹介展示の実施 ・日光市・金沢市・大船渡市三都市交流イベントの開催	
			○関連施設整備		 ・美術館の大規模改修設計  ・新中央図書館の基本設計  ・こども動物園リニューアル調査設計	・美術館の大規模改修工事 ・新中央図書館の実施設計 ・こども動物園のリニューアル整備工事	
【施策展開6】	オリンピック・パラリンピック教育の推進	○発達段階に応じたオリンピック・パラリンピックの理解促進 ○バランスのとれた体づくりの推進 ○トップアスリートとの交流等による機運醸成 ○国内外の文化や人との交流を通じた「もてなしの心」の醸成 【英語教育・道德教育の充実】	 ○各教科等におけるオリンピック・パラリンピック学習等【まなぶ】 ○「遊び」や体育・保健体育の授業を通じたバランスのとれた体づくり等【うごく】 ○ボランティア活動などの社会体験等【かかわる】 ○オリンピック、パラリンピアン、アスリートとの交流等【ふれあう】 ○板橋区と関わりのある国との交流等【もてなす】	・「まなぶ」をテーマに全学校園でアスリートの招聘やオリンピック・パラリンピック競技体験を通したオリパラ教育を実施 ・板橋区版英語村及び中学生の海外派遣について検討 ・J O Cオリンピック教室の実施（再掲）	・「うごく」「かかわる」をテーマに全学校園でアスリートの招聘やオリンピック・パラリンピック競技体験を通したオリパラ教育を実施 ・板橋区版「英語村」の実施 ・中学生海外派遣事業の実施 ・J O Cオリンピック教室の実施（再掲）	・「ふれあう」「もてなす」をテーマに全学校園でアスリートの招聘やオリンピック・パラリンピック競技体験を通したオリパラ教育を実施 ・板橋区版「英語村」の実施 ・中学生海外派遣事業の実施 ・J O Cオリンピック教室の実施（再掲）	◆区立全学校園でオリンピック・パラリンピック教育を継続的に実施することにより、健康な心と体が育まれ、国際理解が深まり、進んで平和な社会の実現に貢献することができると子どもの育成が図られている。